

業績リスト(過去3年)

* (1. 著書	2. 論文)	3. 訳書	4. 研究ノート	5. 書評
6. 調査報告書	7. その他文筆活動	8. 作品発表	9. 学会発表	10. 講義・講演
11. テレビ・ラジオ等出演	12. 公的活動	13. 研究助成採択	14. その他	

* (1. 著書 2. 論文)は別途掲載

筒井 優介 (つつい ゆうすけ) [心理学科 講師]

2021年

9. 学会発表

- ・筒井優介. 一過性の精神病様状態を体験した中年女性の心理療法過程. 日本ユング心理学研究所主催「アーティナセミナー」事例提供. 京都テルサ. 2021年6月6日

13. 研究助成採択

研究代表者	研究助成者	研究題目	研究年度	助成金額 (万円)	分担者 (含他所属)
岩田光宏	筒井優介 羽下飛鳥	インターネット上のサービスを総合的に活用したひきこもりの家族に対する心理支援の開発	2021	100	金子奈未
概 要 (薫英研究費・無)					
<p>ひきこもり支援では、まず家族等周囲の者が援助資源に繋がることが重要であるため、これまで家族心理教育プログラムや家族会などの活動が積極的に行われて来た。しかしこうした対面・集団による機会は、「コロナ禍」という特殊な状況下では実施が制限されてしまう。また、ひきこもりの家族は、ひきこもりを恥とする意識や身近な援助資源の不足等から支援に繋がれない場合もあり、支援方法として援助資源とのサービス・ギャップを小さくするアプローチを開発する必要がある。これらの点を踏まえ、コロナ禍でも安心して利用でき、アクセシビリティが高く匿名利用が可能なインターネット上における心理支援サービスを開発し、ひきこもりの家族の社会的孤立等を改善することを図った。</p>					